

部局名	生涯学習部	所属名	文化・スポーツ課	所属長名	頭司 孝弘	電 話	481-0305
-----	-------	-----	----------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード		4063		事務事業名称		スポーツ振興事業					短縮コード		経常	4063	臨時	4064	
予算区分		会計	01	一般会計		款	10	教育費		項	05	社会教育費		目	11	スポーツ振興費	
区 分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		スポーツ振興法、八千代市補助金等交付規則、八千代市社会教育関係団体事業補助金交付要項									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																	
市民の運動不足やストレスなどによる体力の低下や生活習慣病の増加, 児童生徒の学校週5日制の普及への対応等の対策が求められるようになり, スポーツレクリエーション活動の果たす役割が益々重要となってきた。「いつでも」「どこでも」「だれでも」がスポーツを楽しめるような条件の整備が必要となってきた。																	
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 市民の自由時間の増加や高齢化の進展など生活環境の急速な変化が伺える。このため, スポーツレクリエーション活動への市民のニーズへの多様化がみられると共にスポーツ人口の増加により各種スポーツ施設やスポーツ指導者の要望に適した講座や教室の不足が懸念される。						総合計画の 施策体系	5本の柱（章）		02	人間尊重都市をめざして							
							大項目（節）		02	生涯学習							
							中 項 目		03	スポーツ・レクリエーション							
							小項目（施策）		01	生涯スポーツ活動の推進							
							細 項 目		01	地域スポーツの活性化							
									02	指導者の育成							
							実施計画の 計画事業		2204	第65回国民体育大会実施事業							
2205	スポーツ・レクリエーション施設の整備基本構想の策定																
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		平成20年4月 ～ 平成22年3月				計画事業費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	①一般市民 ②体育指導委員 ③スポーツ統括団体						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： ①スポーツ教室の開催 ②体力テストの実施 ③スポーツ大会の開催 ④体育指導員の育成及び研修 ⑤市内小中学校32校の体育館、屋外運動場、プールを市内スポーツ団体に開放 ⑥当年度事業に関わる補助金の交付や事業の実施・運営の指導 ⑦国民体育大会の開催準備（ウエイトリフティング競技・バスケットボール競技のリハーサル大会実施，事務局の市民体育館移転）						
	※平成22年度に計画していること： ①スポーツ教室の開催 ②体力テストの実施 ③スポーツ大会の開催 ④体育指導員の育成及び研修 ⑤市内小中学校32校の体育館、屋外運動場、プールを市内スポーツ団体に開放 ⑥当年度事業に関わる補助金の交付や事業の実施・運営の指導 ⑦国民体育大会の開催（ウエイトリフティング競技・バスケットボール競技）						
意図 （何を狙っているのか）	①スポーツ・レクリエーション活動への普及振興 ②市民の体力向上及び健康増進 ③地域住民の交流及び地域の活性化						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	20年度	21年度		22年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	スポーツ事業件数	件	98	103	84	88
	指標2	学校開放登録人数	人	12,814	13,455	13,710	14,395
	指標3						
活動指標	指標1	スポーツ事業参加者数	人	29,315	30,781	27,158	28,515
	指標2	学校開放利用人数	人	325,095	341,350	371,973	390,571
	指標3						
成果指標	指標1	スポーツ事業参加者数の推移(前年比)	%	97	105	93	105
	指標2	学校開放利用人数の推移(前年比)	%	101	105	114	105
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード		4063	事務事業名称	スポーツ振興事業		所属名	文化・スポーツ課
			単位	２０年度	２１年度		２２年度
				実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円		13,073	8,138	48,637
		地方債	千円				
		一般財源	千円	29,899	49,066	52,301	53,138
		その他	千円	300		17	
	主な事業費の内訳			○経常：報酬1687 賃金3997 報償費10普通旅費2 消耗品費913 印刷製本費347 光熱水費36 修繕料1996 手数料18 保険料35 委託料1787 使用料及び賃借料4550 備品購入費721 負担金14 補助金7486	○経常：報酬1689 賃金5566 報償費10 普通旅費18 消耗品費883 光熱水費36 修繕料1357 手数料19保険料52 委託料1787 使用料及び賃借料4550 負担金14 補助金7286○臨時：消耗品費224 修繕料30 保険料14工事請負費95備品購	○経常：報酬1547 賃金3917 報償費10 普通旅費8 消耗品費880 光熱水費43 修繕料1319 手数料17 保険料49 委託料1787 使用料及び賃借料4550 負担金13 補助金7286○臨時：消耗品費487 保険料14 工事請負費95 備品購入費143 負担金38292	○経常：報酬1689 賃金4523 報償費10 普通旅費11 消耗品費811 光熱水費39 修繕料1254 手数料19 保険料33 委託料1823 使用料及び賃借料4550 負担金14 補助金6990 公課費9 ○臨時：賃金1829 消耗品費224 修繕料120 保険
人件費 (B)			千円	94,301.6	107,238.7	101,812.4	112,445
トータルコスト (A) + (B)			千円	124,500.6	169,377.7	162,268.4	214,220

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	幼児から高齢者に至る幅広い年齢層がスポーツ・レクリエーションに親しむ事により健康や仲間づくり、生きがいのある生活を求めることが施策に結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☐ 評価対象外事項					
目的 妥当 性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	多様化する市民のスポーツニーズに対し、施設面や指導者の不足等により対応できていない現状がある。				
			☒ 達成していない					
			☐ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	この事業は、スポーツ団体の活動を通して市民の健康増進に寄与しようとするものであり、スポーツ大会やスポーツ教室の増加に加え、総合型地域スポーツクラブを設立するための支援は行政の義務である。				
有効性・ 効率性		⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	☒ 可能性はない					
			☐ 評価対象外事項					
			☒ 現状のままでよい	目的, 意図は変わっておらず見直しの必要はない。				
			☐ 見直す必要がある					
有効性・ 効率性			☐ 評価対象外事項					
			☒ 有効性向上の可能性がある					
			☐ 効率性向上の可能性がある					
			☐ 両方可能性がある					
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 可能性がない					
			☐ 民間委託等	スポーツ大会, スポーツ教室, 総合型地域スポーツクラブについて広報やインターネットを通じ広く市民周知し, 多くの人に活用してもらう。 第６５回国民体育大会の競技開催市（バスケット女子・ウエイトリフティング）として参加者はもとより市民と一体となって大会を盛り上げることで市民のスポーツへの関心を高めていく。				
			☐ 臨時的任用職員等の活用					
			☒ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し					
			☐ 受益者負担の見直し					
			☐ 類似事業との統合・役割見直し					
			☐ 上記以外の方法	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
				2			実施主体 (所管部署)	
	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある					
			☒ ない					

コード	4063	事務事業名称	スポーツ振興事業				所属名	文化・スポーツ課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			○平成２２年度の国民体育大会開催を市民に周知し、大会への応援等に参加してもらうことによって、スポーツに対する関心を高め、市民のスポーツ活動普及に役立てる。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			広く周知することにより、大会等への参加者数の増加が見込める。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
①学校体育施設は学校体育施設利用団体の増加、また体育館の耐震工事実施により飽和状態にあるため、新規に利用したい団体が参入しづらい面がある。 ②スポーツが行なえる場所の整備・拡充（総合運動場や屋外水泳場等） ③スポーツ施設の予約方法の改善 ④総合型スポーツクラブを創設・運営していくには、行政とスポーツ団体が一体となった取組が必要 ⑤地域スポーツ人材の育成と活用 ⑥スポーツ教室の充実。 ⑦近隣市とのスポーツ施設相互利用はできないか。									

所属長コメント	・スポーツ振興マスタープランに基づき、地域スポーツの振興に努めてまいります。 ・国民体育大会のリハーサル（バスケットボール女子・ウエイトリフティング）での課題等を踏まえ平成２２年度実施の国民体育大会の成功に努めてまいります。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			スポーツ大会等の周知については、インターネット等を活用し、推進すべき。国民体育大会については、競技開催市として、大会を盛り上げていくべき。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
	☐ 廃止・休止								
	☐ 事業完了								
	☐ 現状のまま継続								